

静かな山梨 100 名山

源次郎岳

実施日 2012年11月27日(日)
 天候 晴れ
 リーダー 若村 貴世子/SL 一柳 昭
 参加者 友近洋子、渡辺清、若村勝昭、
 吉田正之、一柳昭、涌井良明、
 鈴木政三、山崎富美江、鈴木恵
 美子、石附智江、伊藤久雄、岩
 崎陽子、若村貴世子 計13名
 費用 JR(高尾⇄甲斐大和)1,900円
 バス(甲斐大和⇄すずらん荘・差
 蛾塩鉱泉)1,350円 計3,250円
 タイム 甲斐大和駅(9:10バス)源次郎岳ゲ
 ート(9:45)下日川峠(10:30)尾根分岐
 (11:00)源次郎岳頂上(11:25~12:05
 昼食)尾根分岐(12:25)嵯峨塩鉱泉
 BS(13:15バス)甲斐大和駅(13:45)

バス車窓からの日川溪谷の紅葉がまだ
 まだ残って綺麗ですが。楽しむゆとりも
 なくしっかりとつり革につかまる。予約
 していたのに！

バスは、若い登山者でいっぱいです。ウ
 レシイですが。

源次郎登山口でバスは止まった。我々中
 高年？グループの
 み下車する。

残りの登山者は大
 菩薩峠だろうな！

マイナーな山は



知られてないのだ
 な・・・

将来きっと来るに
 違いないと。

ゲートをくぐり
 道標に従い舗装道

を歩くと、間もなく…

冬枯れの木々の間から美しい富士山、ま
 た南アルプスの山々が迎えてくれた。

源次郎岳の名前の由来は地元出身のY

さんが教えてくれた。



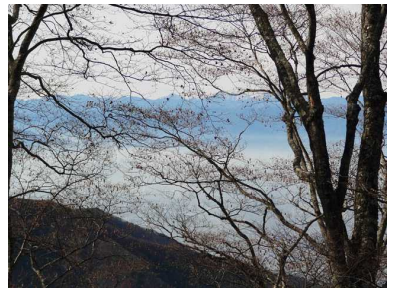
再度しらべると、
 木曾義仲の従臣で
 ある、岩竹源次郎
 が源頼朝に追い詰
 められ山頂の桝岩
 で自害したとの伝

説があるそうで
 す。やはり歴史
 いっぱいの山梨
 の山です。

山頂には立派な
 道標、三角点に、
 又、大きな岩山
 が有りました。

殆んど林の中のコースです。

途中危険な個所がありますが、注意深く
 下れば大丈夫です。



一日風もなく 暖かい日差しでしたが、
 じっとしていると身体が冷えてきます。昼
 食後は バス停に向かって 富士山を時
 々眺めながらひたす
 ら駆け下り、1時間
 早くバスに乗る。

いざ！甲斐大和駅
 へと。

皆さん 有難うございました。

(記・若村 貴世子)

(写真提供・涌井 良明/伊藤 久雄)

